



佐野中通信

ひたちなか市立佐野中学校
令和7年度学校だより
No.8 10月号
令和7年10月1日(水)

燐々照今 よりよき今をともに創らん

夕焼け雲の美しい季節 到来!!

秋分の日を過ぎて日中の気温もやっと落ち着き、日に日に過ごしやすくなっていると感じています。室内にいても屋外に出て、吹く風はとても心地よく、生まれてきてよかったと思えるほどのかわやかな毎日です。10月1日には久しぶりに雨も降りましたが、本格的な秋の到来を前に、大地がほんのりと潤ったようです。

約ひと月前を振り返ってみると、9月は長期の天気予報が当たり、とても暑い幕開け、月初めとなりました。初日の一日は午前中授業でしたが、2日と3日は熱中症指数が高く、昼休みは室内で過ごすこととなりました。2日については外での部活動はなし、室内でのミーティング等を行いました。3日はどうなるかと思っていましたが、夕方4時近くになつて風も吹き出し、夏休み明け初めての部活動を実施することができました。ただし、雷の接近も予想されたので、練習を早めに切り上げました。この一か月はとにかく蒸し暑い日が続いたので、体育の授業を外でできるようになったのは、九月の後半になってからという特別な月でした。

さて、9月6日(土)の奉仕作業につきましては、3学年合わせて125名の保護者の皆様に御協力いただき、ありがとうございました。当日は、雨も上がり気温も下がったので少し働きやすかったのが幸いでした。昨年度の反省を踏まえて保護者のみでの奉仕作業としましたが、いかがでしたでしょうか。次年度に向けてまた改善を図っていきます。

そして、吹奏楽部の東関東コンクールです。当日9月7日(日)は一粒万倍日、小さな努力の積み重ねが何万倍にもなる日です。会場の神奈川県カルッツ川崎には実際にたくさんの観衆、そして佐野中からも応援団が駆けつけました。普段とは異なる空間に足を運び、大勢の観客の前で演奏する経験は、そこ至るまでの練習の積み重ねなくしては実現できないものです。努力の賜物で、今年の吹奏楽部の3年生は、もう少しだけ活動できそうです。やるからには最後までやり切って、さらによい思い出を積み上げてください。



9月17日(水) 新人戦壮行会を行いました。運動部の生徒たちがそれぞれの競技服を身に付け、部長が大会への意気込みを語りました。これまで練習してきた成果を十分に発揮し、強い気持ちで競技することでしょう。そんな後輩たちに向か、これまでチームを支えてきた3年生がエールを送りました。学校全体が“部活動”を通して、一体となつた瞬間でした。

この壮行会から約一週間後の9/25、9/26の二日間、市の新人戦が開催されました。2年生が主力となり、そこに、中学校生活にも慣れた1年生が加わっての新チームとしての初めての公式戦です。団体戦、個人戦ともに緊張したことでしょう。3年生がいない中、先輩に負けじと試合に臨みました。

結果は勝負事なので悲喜こもごもなところはありますが、夏休み前の総体と比較しても肩を並べることのできる、立派な戦績でした。まだまだ先のことですが、来年度の総体が楽しみに思える健闘ぶりです。よりよい結果を目指しつつ、また、気持ちを新たに、新チームのキャプテンを中心に、目標をもって日々の練習に打ち込んで、自分たちの力を高めてください。

令和7年度 全国学力・学習状況調査の結果から

今年度中学3年生を対象に実施した上記テストの結果を、抜粋してお伝えします。

教科	平均正答率(%)・IRTスコア		
	全国	茨城	本校
国語	54.3	55	全国を上回っている 茨城県を上回っている
数学	48.3	50	全国を大きく上回っている 茨城県を大きく上回っている
理科	*503	*508	全国とほぼ同じ 茨城県をやや下回っている

*理科の数値は平均正答率ではなく、IRTスコアと言います。

続いて、生徒質問紙の結果です。次の質問項目については、全国・茨城県と比べて、ともに本校は上回っていました。

なお、選択肢はどの設問も四つで、「当てはまる」と答えた生徒の割合を表示しています。(%)

質問内容	全国	茨城
① 将来の夢や目標をもっていますか	35.5	36.7
② 学校に行くのは楽しいと思いますか	45.6	45.5
③ 自分にはよいところがあると思いますか	40.7	39.2
④ 数学の勉強は好きですか	26.2	26.5
⑤ 理科の勉強は好きですか	33.1	30.0

一方で、次の質問項目については、全国・茨城県と比べて、ともに本校は下回っていました。

質問内容	全国	茨城
① 人の役に立つ人になりたいと思いますか	71.3	72.4
② 読書は好きですか。	30.3	29.5
③ 国語の勉強は好きですか	23.0	21.6

一年前の3年生とは結果が異なることが分かりました。国語の勉強については、理・数の勉強と比べると、全国的にあまり好まれていないことが分かりました。

ここには記載していませんが、国語・数学・理科とともに「得意ですか。」の問に「当てはまる」と答えた生徒は、茨城・全国ともに本校が上回りました。

まずはそれぞれの教科を今よりも好きにさせられるよう、授業改善に努めています。



生活の柱：時空人の「間」を照らす－時「間」・空「間」・人「間」

Key Word：時空人の間を燐々と照らして よりよき今をともに創らん



9月22日から合唱コンクールに向けた練習が始まりました。昼休みや放課後には教室や廊下に美しい歌声が響き、校内が温かい雰囲気に包まれています。1か月後に迫った碧和祭では、さらに力強く磨き上げられた歌声を聴けることを今からとても楽しみにしています。



先日行われた新人戦壮行会では、3年生から1・2年生の代表選手へ熱いエールを送りました。これまで学校を引っ張ってきた3年生から、次の世代へとバトンが渡される瞬間でもあり、会場は大きな拍手と声援に包まれました。

先輩たちの励ましを胸に、1・2年生は各競技で日頃の練習の成果を存分に発揮し、精一杯戦ってくれることでしょう。

～佐野中の様子から～

この夏、佐野中学校のB棟3階の軒下にツバメの巣が三つ作られていました。でもこのツバメの巣、普通のツバメの巣とは少し様子が違いました。普通のツバメの巣はお椀型で上が空いていますが、これらの巣は徳利(とくり)を半分に切ったような形でぴったり軒下にくっ付いて作られていました。これらは、コシアカツバメという種類のツバメの巣でした。絶滅が危惧されるほどではありませんが、比較的珍しいツバメです。その巣の形からトックリツバメという異名もあります。腰が淡い赤褐色をしているのが大きな特徴で、種名の由来となっています。体下面に細い縦斑があることや、普通のツバメよりも少し長い尾羽を開いて滑空するのも特徴です。体もコシアカツバメの方が少し大きく、コンクリート建造物などに営巣する傾向があります。

また、コシアカツバメは渡来時期が遅めで、繁殖時期がスズメと重なることや巣の形のために巣作りの途中でスズメに巣を乗っ取られることも多いです。過去に作られたものも含めて、佐野中学校に作られた巣のうちの半分以上がスズメに使われていました。

渡りが遅いこともある、ツバメが姿を消した9月になってもコシアカツバメは佐野中付近にとどまっていました。9月半ば過ぎには姿を消し、南の国へ旅立っていました。

ところで、ツバメの仲間は、家族単位で渡るのではなく、大群を作つて渡ることもご存じでしょうか。この付近では涸沼周辺の葦原がその集結地となっていて、8月中は何万羽というツバメの群がるねぐらが形成されます。夕暮れ迫る葦原に何千、何万というツバメたちが集まり飛び交う様子は幻想的で圧巻です。

佐野中学校に赴任して間もない5月初旬、仕事を終えて玄関を出ると向かいの雑木林からフクロウの声が聞こえてきました。以前赴任していときには、満開の桜の木の前でクラスの記念写真を撮ろうとしている、その桜の木にオオタカが止まつたこともあります。また、その当時、学校前の水田の周りにある水路にはサンショウウオの卵のうが見られたなど、佐野中は本当に豊かな自然環境に恵まれています。見慣れた風景の中にも知らなかつたことや新しい発見があるかも知れません。ぜひ、ふと気になったことに目を向け、好奇心をもって調べてみることをお勧めします。

佐野中の体育館に止まる

コシアカツバメ



コシアカツバメ ↪ と ↪ ツバメ



＜今月（10月）の下校時刻＞

部活動ありの日（火・水・金曜日）：完全下校 17時15分

部活動なしの日（月・木曜日）：完全下校 15時20分 ※ 行事等で変更になることがあります。